

09-66 特別講演会「自動車軽量化の未来を拓く展伸マグネシウム合金」

マグネシウム合金展伸材は機械構造用材料になりうるか

(機械材料・材料加工部門 高性能 Mg 合金の加工技術研究分科会 企画)

開催日

2009年 9月18日(金) 13:00~17:10

会場

日本機械学会 会議室
[東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 5 階 / 電話 (03)5360-3500 / JR 総武線「信濃町」駅徒歩 1 分 / <http://www.jsme.or.jp/gakkai.html>]

趣旨

自動車の軽量化による燃費の向上と CO₂の排出削減問題は、自動車産業界のみならず世界経済を震撼させる社会問題にまで発展している。一方マグネシウム合金の展伸材はここ数年大きく脚光を浴び、加工、成形技術面で大きな発展をとげつつあるが、自動車をはじめとする機械・構造用材料としての実用化展開は今一歩進んでいない。実用化を阻害する原因は何か、克服するべき課題とその可能性を探る。

プログラム

- 13:00~13:10 高性能 Mg 合金の加工技術研究分科会 主査挨拶 三協立山アルミ(株) 村井 勉
- 13:10~13:55 1. 自動車の軽量化と軽金属材料
自動車の軽量化について Al, Mg の適用事例とその課題についてわかりやすく解説する。
ホンダエンジニアリング 箆 利博
- 13:55~14:40 2. 構造材へのマグネシウム合金の適用課題
構造材適用に向けての破壊靱性値の向上など, Mg 合金の特性について, Al 合金との比較から解説する。
物質・材料研究機構 向井 敏司
- 14:40~15:25 3. マグネシウム合金展伸材の疲労強度特性
Mg 合金展伸材の疲労強度特性(低サイクルおよび高サイクル疲労)について他金属との比較を通して解説する。
富山大学 教授 塩澤和章
- 15:40~16:25 4. マグネシウム合金展伸材の応力腐食割れ特性
Mg 合金展伸材の応力腐食割れについて, どこまでわかっているか最新の研究動向と課題について解説する。
兵庫県立大学 教授 内田 仁
- 16:25~17:10 5. マグネシウム合金圧延材の室温成形性について
マグネシウム合金圧延材の室温成形性を紹介すると共に, 室温プレス成形を目指した最新組織制御技術を紹介する。
産業技術総合研究所 千野靖正
- 17:30~19:00 懇親会

定員

40名まで(先着順)

聴講料

会員 20,000 円, 会員外 30,000 円, 学生員 7,000 円, 一般学生 10000 円
(開催日当日に上記金額をご用意のうえ、受付にてお支払ください)

懇親会参加費 5000 円程度(自由参加となります)

申込方法

下記アドレスに必要事項を記載の上、メールにてご送信ください。(担当職員 石澤 章弘)

【e-mail】 ishizawa@jsme.or.jp 【TEL】 03-5360-3502

【必要事項】 氏名 勤務先 勤務先の住所 電話番号 会員等の場合には会員番号、会員外の場合にはその旨ご連絡ください 懇親会参加の有無